

普段の買い物で 世界が変わる!? エシカル消費って何?

エシカル消費（りんりてきしょうひ）とは、消費者が社会的課題の解決を考え、そした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことです。
SDGsの12の目標「つくる責任 つかう責任」に繋がるもので、SDGs達成のために欠かせない取組です。

何をすれば良いの？



詰め替え商品を使う



すぐに食べる予定の食品は、商品棚の手前にある販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり」を実践しましょう。販売期限が過ぎて廃棄されることによる**食品ロス削減**に繋がります。

シャンプーや洗剤などの詰め替えパックを購入することで、本体ボトルを購入するよりもプラスチック使用量が70～80%少なくなります。詰め替えパックを選択することは**プラスチック使用量削減**に大きく貢献しています。

実はこれもエシカル消費



地産地消の実践



その地域で生産されたものを、その地域で消費することです。地元で生産された農産物は近くで採れるため新鮮で、食品の輸送距離が短くなり、**CO₂排出量の削減**に繋がります。

食品ロスが起きる大きな原因の1つが食品を傷ませてしまうこと。買い物に行く前に冷蔵庫の中を見て、本当に必要なものだけを購入することで**食品ロス削減**に繋がります。

私たち一人ひとりが思いやりを持った消費行動を心掛けて、商品が届くまでの背景や廃棄された後の影響を考え、社会的な課題に気付き、日々の買い物を通して、その課題の解決のために自分は何ができるのかを考えてみると、これがエシカル消費の第一歩です。

参考：消費者庁